

2026年度 町田駅周辺帰宅困難者対策訓練概要

町田市防災安全部防災課

【訓練想定】

2026年11月9日(月)、13時に多摩東部直下地震(M7.3 市内最大震度6強)が発生。鉄道等の交通機関が運行を停止、町田駅周辺に多くの滞留者が発生。

【目的】

- ①修正後の一時滞在施設開設・運営マニュアルの実効性を確認
- ②財務対策部の新たな人員配置の検討
- ③町田駅周辺帰宅困難者対策協議会の構成員との連携確認

【日時】

2026年11月9日(月) 13時05分～15時00分

【場所】

小田急町田駅北口、財務対策部執務室、防災課執務室(情報指令室2)
一時滞在施設(町田市民ホール及び町田市文化交流センター)

【参加者】

市(災害統括班、財務対策部、一時滞在施設職員)、小田急町田駅職員、協議会の構成員、まちサポ

【訓練内容】

①シェイクアウト訓練

地震発生時にその場で「まず低く、頭を守り、動かない」の3つの安全行動を約1分間実践する。

②一時滞在施設の開設準備

財務対策部や一時滞在施設職員が施設の安全点検や受付の設置等を行う。

③滞留者の誘導

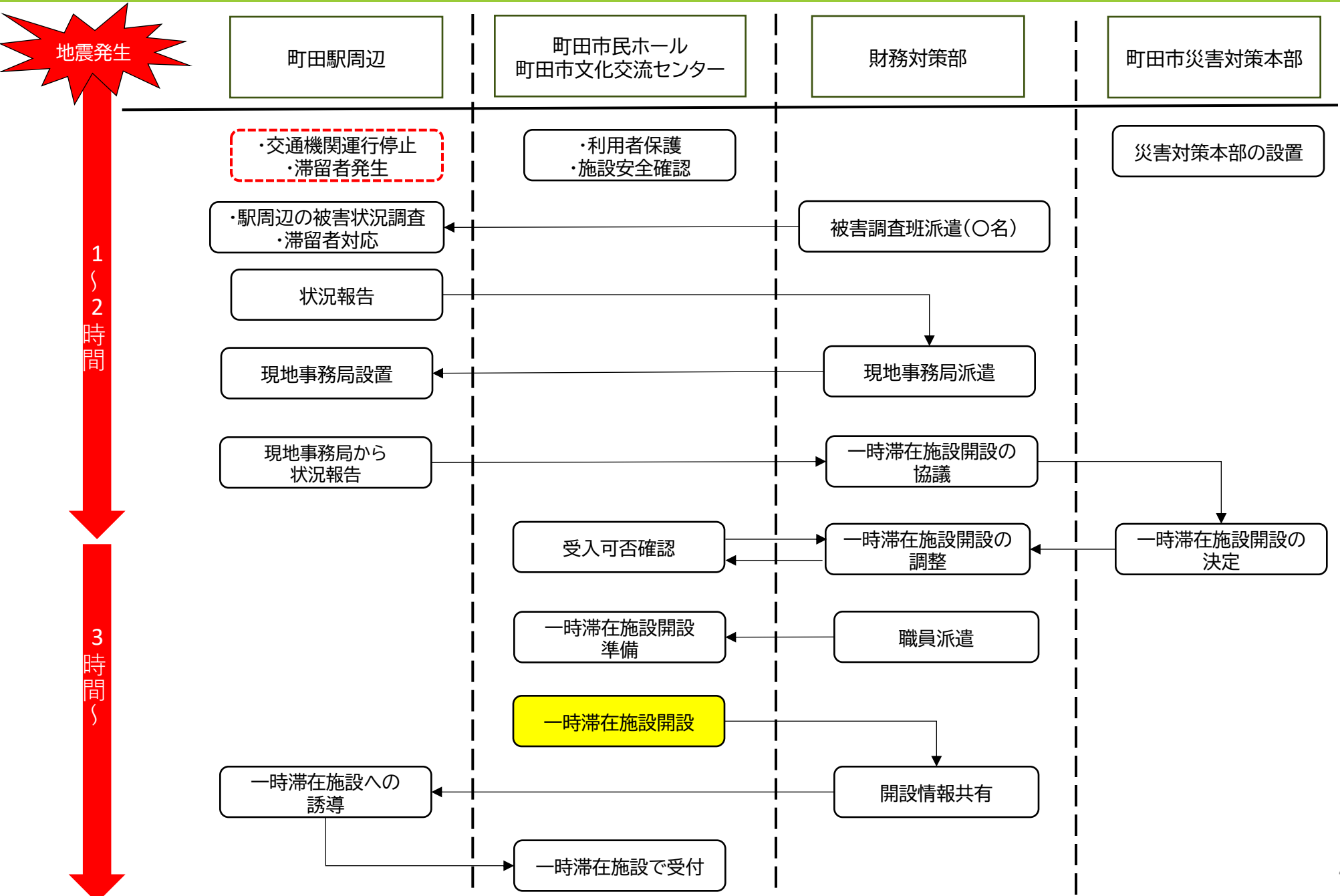
小田急町田駅で一時滞在施設の情報提供を行い、誘導もあわせて実施する。

④一時滞在施設の開設・運営

キタコンDXを活用した入退館を実施し、帰宅困難者の振り分けを行う。

昨年度訓練の様子





今後のスケジュールについて

-----2026年-----

8月19日(水):第1回協議会

概要の説明、参加の依頼

10月:訓練詳細の周知

11月9日(月):訓練実施

-----2027年-----

2月:第2回協議会

実施報告、振り返り